

研究に関するお知らせ

「骨粗鬆症委員会を中心とした、二次性骨折予防継続管理料の算定に向けた活動と今後の展望」にご協力をお願い申し上げます。

○研究の目的

令和4年度診療報酬の改定において、当院では骨粗鬆症委員会を立ち上げ、活動を開始し現在では、早期の治療介入、二次的に発生しうる骨折の予防に向けて多職種での連携を行っています。

1年半ほどが経過し、FLS（骨折リエゾンサービス）クリニカルスタンダードに基づき、当院での現状の取り組みを見直し、新たな課題を検討したいと考えます。研究成果は、大腿骨近位部骨折や骨粗鬆症の理解を深め、より良い診療にむすびつくことが期待されます。

○研究の対象となる期間

2023年1月～2024年10月。

○研究の方法

当院で、大腿骨近位部骨折に対し、手術をうけた患者様を対象とします。カルテデータを後方視的に調査し、特徴を同定します。個人が特定できないように収集されたデータを解析し、学会発表に公表されます。

○予想される患者様の利益と不利益

本研究から、患者様それぞれに直接的な利益はもたらされません。しかし、同じように大腿骨近位部骨折と診断された多数の患者様から得られる結果を解析することにより、よりよい診療にむすびつくことが期待されます。

また、本研究にご協力いただくことによる不利益はありません。

○プライバシーの保護

収集されるデータは、研究責任者により仮名加工情報として取り扱います。この匿名化により、個人が特定されない状態で解析が行われます。個人情報、研究責任者により厳重に管理されるため、外部に漏れることはありません。

○研究不参加の申し出

本研究に不参加を希望される方は、直接担当医もしくは下記研究者に申し出てください。研究不参加申込書にご記入頂きます。

不参加を希望される方の、データは本研究に利用されることはありません。

本研究に関するご質問などございましたら、下記までご連絡ください。

石川県金沢市沖町ハ15

JCHO 金沢病院 リハビリテーション科

吉田 駿

076-252-2200（代表）（月～金 8：30～17：00）